

9/30

「道の日」ボランティア清掃



ボランティア活動として、市来建設業互助会、串木野建設業協会から約 50 名の会員が参加し、市内の道路清掃をしていただきました。

この活動は、毎年「道の日」の前後に行われ、道路の美化に貢献していただいています。暑い中、ありがとうございました。

10/19

身体障害者協会レクリエーション大会



市身体障害者協会主催のレクリエーション大会が開催されました。当日は多くの方が参加され、和気あいあいとした楽しい雰囲気の中で、身体を動かしていました。

10/18

市自主文化事業 「秋空コンサート」開催



串木野麓の「旧入来邸武家屋敷」において、市文化協会主催の「和楽器の調べ 秋空コンサート」が開催されました。

落ち着いた雰囲気の庭園で奏でられた薩摩琵琶・天吹・ゴッタン（板三味線）の美しい音色に、約 40 名の来場者は魅了されていました。

10/15、
19

シルバー人材センター奉仕作業



シルバー人材センターの会員による、照島公園、かもめ公園周辺のゴミ拾いなどの奉仕作業が行われました。この活動は、「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」に合わせて、実施されているものです。

公園の美化に貢献していただき、ありがとうございました。

10/10

「まぐろの日」に特価でまぐろ販売



10 月 10 日のまぐろの日に、鹿児島まぐろ船主協会によるまぐろ販売が開催され、本市のまぐろ船が水揚げした「薩州串木野まぐろ（天然冷凍メバチマグロ）」が 500 円で販売されました。

鮮度の高いまぐろを生産者価格で購入できるとあって、会場の A コープ串木野店には市内外から多くの方が訪れ、大盛況のうちに完売しました。

10/26

市来町漁協から秋太郎のプレゼント



市来えびす市場で秋の味覚祭が開催され、多くの方が来場しました。その中で、市来町漁業協同組合から市来地域の高齢者施設へ、秋を告げる旬の秋太郎（バショウカジキ）のプレゼントがありました。

同組合長の大久保光朗さんは、「楽しくおいしく食べていただき、いつまでもお元気でいてください」と話していました。



10/6

まぐろ普及出前授業



生福小学校の5・6年生を対象に、鹿児島まぐろ同友会によるまぐろ普及出前授業が開催されました。

授業では、漁の様子映像やVR動画の視聴、まぐろの水揚げ疑似体験（ツナ引き）、刺身の試食が行われました。

また、当日は「鹿児島まぐろ船主協会」「鹿児島まぐろ同友会」「いちき串木野市漁業後継者協議会」から提供されたまぐろを使った特別給食が、市立幼小中学校に振る舞われました。児童は、「まぐろの刺身も給食もとても美味しかった」「まぐろのことをたくさん知ったので家族にも教えたい」と話し、多くの児童がまぐろに興味や関心を寄せていました。

10/14

子ども食堂活動団体への食材等の寄贈



串木野ロータリークラブが、地域の中に安心できる居場所を作り、心のこもった食事を提供している市内の子ども食堂活動団体（4団体）へ、食材や備品等を寄贈する目録贈呈式がありました。

子ども食堂はこのような善意で運営されており、子どもたちの笑顔につながっています。

【寄贈を受けた市内の子ども食堂活動団体】

- ・大原地区ふれあい子ども食堂
- ・湊町こども食堂
- ・串木野ゆる〜い浜の地域食堂
- ・一般社団法人 tuna

10/26

市来猶興舎の妙円寺詣り



市来の地域団体である市来猶興舎が妙円寺詣りを行い、鎧兜を身につけた参加者が、市来から日置市まで歌や音を鳴らしながら行軍し、徳重神社を参拝しました。

市来猶興舎は、65年ほど妙円寺詣りを続けており、今年は、地域の方々や神村学園日本語学科の留学生など約80名が参加しました。

今年大将を務めた吉村友里さんは、出発時の掛け声などを行い、「大将として責任を感じる中ではありましたが、皆様のおかげで無事歩ききることができ、貴重な経験となりました」と達成感に溢れていました。

10/1

市の魅力や食を学びました



串木野特別支援学校中学部1年生が総合的な学習の時間で「いちき串木野市の魅力」について学習し、特産品の「さつまあげ」をテーマに市内の工場見学や、市食生活改善推進委員のサポートをもらいながら調理実習を行いました。

生徒たちは、初めて作るさつまあげに、「混ぜる作業が大変だったけど美味しかった」と楽しく作業をしていました。

学習の最後には、工場見学で学んだことやさつまあげの作り方の動画を発表して、本市の産業・特産品について関心を持つことができました。

学校応援団だより 羽島・生冠・串木野西中学校 ～ありがとうを胸に 最後の体育大会～

9/14



来年4月に串木野中学校へ統合予定の羽島中学校・生冠中学校・串木野西中学校で最後の体育大会が開催されました。羽島中学校は「79年の思い出ありがとう!」、生冠中学校は「仲間と共に最後のフィナーレを!」、串木野西中学校は「Last Race! ～西中のゴールへ～」のスローガンを掲げ、大会を盛り上げました。

当日は各校で多くのOB・OGが参加し、例年以上に華やかな一日となりました。在校生は地域の方々と玉入れ競技などを通じて交流を深め、地域と学校が一体となった思い出深い大会になりました。

10/18

海上自衛隊水中処分母船6号一般公開

市制施行20周年記念事業として、海上自衛隊水中処分母船6号の一般公開が、串木野新港で行われました。

市内外から約530名の見学者が訪れ、普段目に見ることができない艦橋や内部を見学し、海上自衛隊の任務や役割に触れ、隊員との交流を図るなど貴重な機会となりました。



第9回市長杯

9/21 市民ふれあいグラウンド・ゴルフ大会



秋晴れの空のもと、第9回市長杯市民ふれあいグラウンド・ゴルフ大会が三井串木野グラウンド（市多目的グラウンド）で開催されました。当日は総勢130名が参加し、日頃の腕を競い合いました。

	団体	個人
優勝	紅さつま	東瀬戸 重雄 (紅さつま)
準優勝	平瀬会A	船蔵 勉 (平瀬会A)
第3位	いちき七夕会B	大久保 美津子 (串協・浜競馬)

10/5
～7

串木野高校アーチェリー部が国体入賞



滋賀県で開催された第79回国民スポーツ大会のアーチェリー競技少年男子において、県代表として出場した中袴田鈴さん（串木野高校3年）、中袴田遊さん（同1年）、戸川大輝さん（鹿児島工業高校1年）が団体戦3位入賞を果たしました。

10月22日に市長に報告を行い、高校での最後の試合となった中袴田鈴さんは、「大学でも己を鍛えて高いレベルを目指したい」と抱負を語りました。



7/30 キッズサポーター養成講座の開催



認知症や高齢者について理解し、誰にでもやさしい「認知症キッズサポーター」が今年も7名誕生しました。本講座は、生活支援ボランティア「かせともキッズ」の講座も兼ねており、希望者11名は、実際に介護施設等にボランティアに行き、利用者とふれあいました。

受講者には講座終了後、修了証と介護人材確保ポイントカードを贈呈しました。かせともキッズたちが将来の介護人材として活躍してくれることを期待しています。

9/26 生活支援ボランティア養成講座の開催



困りごとのある高齢者等が暮らしやすい地域づくりを目指して、生活支援ボランティア養成講座を開催し、18名の方が受講されました。

受講生は、介護人材確保ポイント事業の制度説明や、生活支援の実際、認知症について学びました。

7月に立ち上がった“まかつしゃんせ市口”を含め、現在、市内には5地区7団体（48名）の「困りごと支え隊」があり、個人でボランティアをする「かせとも」は11名の方々が地域で活動されています。地域での支援が広がるよう、皆さんの活躍を期待しています。

10/9 食・文化紹介ワークショップ開催



市国際交流協会は、鹿児島市立美術館にて、NPO法人コンソーシアム黎明と連携し、食・文化紹介ワークショップを行いました。

留学生や特定技能外国人材及び大学生など27名が参加し、美術品の鑑賞や参加者による国紹介シートで外国文化の理解を深めました。

参加者からは、「分かりやすい美術品解説を聞いた、お互いの国の食・文化を知ることができてよかった」との声がありました。

市長の主な動き（10月）

日にち	内 容
1(水)	戦没者を追悼し平和を祈念する式
2(木)	令和7年度鹿児島県消防長会秋季総会・意見交換会
3(金)	市町村行政推進協議会地域経済委員会（鹿児島市）
5(日)	福祉グラウンドゴルフ大会 市来七夕踊
6(月)	令和7年度鹿児島県かつお・まぐろ漁業対策協議会総会（鹿児島市） 医師会との懇談会
10(金)	サリナス市からの訪問団歓迎会
11(土)	市制施行20周年記念式典
14(火)	地域防犯活動表彰伝達式
17(金)	県石油コンビナート等防災訓練 通り会要望書提出
18(土)	海上自衛隊船艇入港
19(日)	いちぎ串木野市身体障害者協会障害者レクリエーション大会 市来幼稚園運動会
23(木)	南方神社 秋季例大祭 生福保育園大運動会
25(土)	串木野高校文化祭 令和6年度有害鳥獣捕獲事業反省会及び情報交換会
26(日)	市内4小学校運動会 100歳到達者表敬訪問
27(月)	洋上風力視察意見交換会
29(水)	照島神社 秋大祭
30(木)	市長表敬（全国優良経営体表彰の受賞報告）

市女性連の活動へ参加しませんか



市女性団体連絡協議会は、「できることを できるときに できる人が」をモットーに子どもから高齢者の方々まで安心して暮らしていける地域づくりをめざして、様々な活動に取り組んでいます。

【活動例】

交通安全啓発活動＋i（あい）がいっぱいあいさつ運動

全国交通安全運動に合わせて、交通安全の啓発活動をしています。飲酒運転撲滅にも串木野警察署と一緒に参加しています。

また、市が募集しているiがいっぱいあいさつ運動宣言団体にも登録し、交通安全啓発活動と共に、登校する児童へあいさつ運動も行っています。



その他にも、市内学校へ図書費を寄贈するバザーや福祉施設へ餅を贈る愛の餅贈り、日本赤十字奉仕団としての募金活動、高齢者を見守るともしび活動、会員の親睦を図るパークゴルフ大会も毎年行っています。

市女性連では、現在会員を募集しています。ぜひ会員の皆さんと楽しく活動してみませんか。

●問合せ 社会教育課 永井 ☎ 21-5128



＋ 洋上風力発電 ＋

10. 市主催の洋上風力発電先進地視察報告

10月8～9日、まちづくり協議会や市民の皆様と、洋上風力発電の先進地である秋田県秋田市の秋田港洋上風力発電所などの視察を行いました。

1日目は、AOW風みらい館（洋上風力発電展示資料室）や飯島サンセットパークで事業概要や運転中の設備見学を行い、2日目は秋田市役所の取組状況の説明や意見交換会を行いました。

視察後のアンケート結果では、多くの参加者が洋上風力に対する理解と必要性を感じていただきました。

※詳細は市ホームページ（右の二次元コード）から



AOW風みらい館（展示資料室）



秋田市役所（意見交換）



飯島サンセットパーク（風車景観）

ひとりで心配を抱えず、自分らしく安心して生活するための

「成年後見制度」^{せいねんこうけんせいど}を知っていますか？

世界人権宣言に由来し、毎年12月4日～10日は「人権週間」として、人権が守られることの大切さや、啓発活動が強化されています。今回は、すべての人の自己実現、自己決定を尊重し、人権を守る制度についてお知らせします。

こんな悩みや心配ごとはありませんか？

- ☐ 通帳など大切な書類をなくしてしまう
- ☐ 市役所からくる書類の手続きが分からない
- ☐ 計画的にお金を使いたいの、できなくなってきた
- ☐ 何にお金を使ってしまったのか思い出せない
- ☐ 福祉サービスを使いたいけれど、契約内容など難しいことは分からない
- ☐ 訪問販売の人にすすめられて、分からない契約をしてしまった
- ☐ 悪質業者などに騙されないか心配だ、または過去に騙されたことがある
- ☐ 身寄りがいない、身寄りがいても疎遠であったり、協力を得ることが困難であったりして、将来に渡って頼れる人がいない など

自分のことは自分で決めたい！

だけど、ちょっと不安だなあ…



「成年後見制度」は、成年後見人等が、自分で決めること（自己決定）を大事にしながら、お金の使い方やいろいろな契約・手続きを助けてくれます。

認知症・知的障害・精神障害などによって、ひとりで決めることに不安や心配のある人が、いろいろな契約や手続きをするときに法的にお手伝いする制度です。

後見人等が選任されると「できることが制限されてしまう」「財産をとりあげられてしまう」と思われがちですが、必要以上に本人の意思や行動を制限することがないよう、本人の判断能力に応じて支援する内容を決定します。成年後見制度の利用者数は全国で253,941人（令和6年）と、毎年増加傾向にあります。

成年後見人等の役割

財産管理	本人の預貯金の管理、支払い、不動産などの処分、遺産分割などの財産に関する契約についての助言や支援
身上の保護	身体の状態、生活の様子等を考慮して、必要な介護・福祉サービスの利用支援、病院の入退院の手続きや費用の支払いなど、日常生活にかかわる契約などを支援

※これらの事務について、家庭裁判所に報告し、家庭裁判所の監督を受けることになります。



成年後見制度は2種類あります

① 判断能力が不十分な人のための“法定後見制度”

本人の判断能力の程度によって、「後見」、「保佐」、「補助」の3類型が用意されています。

後見 判断能力が欠けているのが通常の状態の方

保佐 判断能力が著しく不十分な方

補助 判断能力が不十分な方



② 判断能力がある人が、将来的に認知症などで判断能力が不十分になった場合のときに備える“任意後見制度”

あらかじめ自分が選んだ人（任意後見人）と、代わりにしてもらいたいことを契約で決めておきます。



●相談窓口 地域包括支援センター（串木野庁舎2階） ☎33-5644

浄化槽の法定検査（定期検査）は必ず受検しましょう

浄化槽は、保守点検、清掃、法定検査という維持管理が適正に行われることによって、私たちの生活から排出された汚水を浄化し、きれいな水にして流すことができる装置です。法定検査は、保守点検、清掃とは目的・作業内容が異なるものであり、**浄化槽法により毎年1回の受検が義務付けられています。**



●法定検査（浄化槽法 11 条検査）はなぜ必要？

法定検査は、浄化槽の保守点検・清掃が適切に実施され、浄化槽が正常に機能し、生活排水が十分浄化されているか確認するために不可欠な検査で、車でいう「車検」にあたります。行政及び関係者が状況を把握するとともに、不適事項があれば、早期にそれを是正することを目的にしています。

●法定検査を受ける義務はある？

浄化槽法では、浄化槽の管理者は「水質に関する検査」を受けなければならないことになっています。

浄化槽が適正に維持管理され、本来の浄化機能が十分に発揮されているかどうかをこの検査で確認するので、とても重要な検査です。

●検査はだれが、いつ行う？

鹿児島県が指定した（公財）鹿児島県環境保全協会の検査員が法定検査を行います。

この法定検査は、4年に1回の基本検査と4年に3回の採水員検査があります。

●法定検査を受けないと罰則がある？

行政からの受検命令に従わない場合には、30万円以下の過料（金銭罰）に処せられることがあります。

●検査手数料（5～10人槽）

	合併処理浄化槽	単独処理浄化槽	検査頻度
基本検査	5,000 円	4,000 円	4 年に 1 回
採水員検査	3,000 円	3,000 円	4 年に 3 回

※日程については、事前に（公財）鹿児島県環境保全協会からハガキでお知らせがあります。

単独処理浄化槽・くみ取槽をご使用の皆様へお願い

単独処理浄化槽及びくみ取槽は、台所やお風呂等の生活雑排水が未処理のまま川などに排水され、環境への負荷が大きいため、**合併処理浄化槽への転換**をお願いします。

また、市では、既存住宅における単独処理浄化槽・くみ取槽から合併処理浄化槽への転換に補助を行っています。補助要件などは、右の二次元コードから市ホームページでご確認いただくか、上下水道課（☎ 21-5157）へお問い合わせください。



●問合せ

・鹿児島県知事指定検査機関
（公財）鹿児島県環境保全協会
☎099-296-9000



・鹿児島県生活排水対策室
☎099-286-3685
・上下水道課 ☎21-5157





糖尿病とは？

血液の中に糖がたまりすぎている（高血糖）病気。
インスリンというホルモンがうまく働かないのが原因。

放っておくと…

し 神経障害

手足の先がくさり、切斷
しなければいけないかも!?



め 目の障害

失明して
しまうかも!?



じ 腎障害

透析になって
しまうかも!?



このような合併症になる可能性も！



以下の食事を意識することで、血液中に糖のたまりすぎを防ぐことができます

1. 1日3食食べる

欠食後の食事は血液中に糖がたまりやすくなります。
3食食べられている人は、規則正しく食べられるとよりGood!

健診等で血糖値が高いと
言われたら、早めに医療機関
への受診を！



2. 主食・主菜・副菜をそろえる

主食(エネルギーの供給源)



パン ごはん めん類

主菜(たんぱく質や脂肪の供給源)



肉 魚 大豆製品 卵

副菜(ビタミン・食物繊維などの供給源)



野菜類きのこ類海藻類

3. 間食の食べすぎに注意

特に、甘いお菓子や飲み物など糖質の多い食品は
高血糖になりやすいです。



日常的な水分補給は
水や麦茶で



歯周病検診のお知らせ

📢 歯周病検診の期日が迫っています！

この機会にぜひ受診しましょう！

- 対象者：20・30・40・50・60・70 歳
(R7年4月2日～R8年4月1日時点)
- 期間：12月末まで
- 費用：無料
- 場所：市内協力歯科医院



対象者の方へ個別に受診券をお送りしています。
詳しくは受診券をご覧ください。

歯みがきのポイント

力の入れすぎは、歯ぐきを痛めることもあります。

毛先を歯と歯ぐきの境目（歯ぐきに対して斜め45度）に当て、やさしく動かしましょう。



一日の終わりはフロスや歯間ブラシで丁寧に仕上げを★
毎日のケアで、歯も心も健やかに！

妊娠中は口内環境が大きく変化し、むし歯・歯周病のリスクも高まります。
市の妊婦歯科健診の受診券をお持ちの方は、体調の良い時にぜひご利用ください！





一緒にしもんせや

私たちの自治基本条例

まちづくり防災課
☎33-5632

第3回

地域みんなで子育てをしましょう

子どもに笑顔で接していますか

地域の人から声をかけられて育った子どもは、地域に親しみ、故郷のことを考える大人になります。子育ては、家庭、学校、地域で行うのが良いと考えられています。

子どもは地域の宝であり未来の宝です。子どもの目線を踏まえた地域のあり方や、地域ぐるみの子育て支援を考えることで、子どもに輝かしい未来がくる地域づくりをしましょう。

自治基本条例第7条（子どもの権利）

子どもは、年齢に応じてまちづくりに参加し、意見を表明する権利を有します。

【具体的な活動例】



子ども会議など、身近な生活やまちづくりについて話し合う。



子どもたちが空き瓶や空き缶を集める活動を公民館で広報をしてもらう。



子どもたちにおもちゃのリサイクル品を販売する機会を設ける。



★★★ みんなでつくろう 安全・安心の街 ★★★

地域安全ニュース

～毎月11日は「地域安全推進の日」～

おとなの「いかのおすし」で詐欺犯罪から身を守ろう！

電話やSNSで、投資話を持ちかけたり、恋愛感情を抱かせたりしてお金を騙し取る「SNS型投資・ロマンス詐欺」等の被害が急増しています。県内での今年1～9月の被害件数は412件（昨年同月比+152件）、被害額は約20億3,400万円（昨年同月比+6億1,700万円）で、本市でも被害が確認されています。

おとなの「いかのおすし」で詐欺犯罪から身を守りましょう。

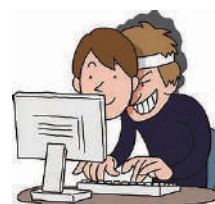
い『行かない』…相手の言いなりのままATMに行きません。

か『買わない』…相手に言われて電子マネーは買いません。

の『乗らない』…うまい話には絶対に乗りません。

お『押さない』…怪しいサイトやURLを押しません。

すぐしらせる……おかしいと思ったら家族や警察にすぐ知らせます。



あなたの自転車 大丈夫ですか？

全国地域安全運動の一環として10月16日実施した市内3駅に設置された駐輪場の「自転車防犯診断」の結果は次のとおりでした。

自転車駐輪台数	無施錠	ワンロック	ツーロック	防犯登録なし
238台	48台(20.2%)	169台(71.0%)	21台(8.8%)	44台(18.5%)

自転車利用者は、法律により利用する自転車の防犯登録をしなければならないとされています。防犯登録することで、自分の自転車が盗難等に遭った場合、より早く発見されやすくなります。なお、自転車の防犯登録は販売店または防犯協会でき、費用は800円です。

まだまだ無施錠が多く見られます。自分の自転車は、自分で守りましょう。





認知症の人にも「愛」がいっぱい
いちき串木野市
Ichikikushikinoshi

“オレンジカフェ In いちき”を開催

9月の“認知症を理解し一緒に歩む県民週間”にあわせて、9月22日に、市来ふれあい温泉センターにて認知症カフェを開催しました。

温泉等の利用者さんなど、認知症の相談者以外にも、美味しいコーヒーを飲みながら、気軽に認知症に関する展示等を見て、知っていただく機会となりました。

認知症は、誰もがなる可能性があり、普段から前向きに捉えられるよう“自分ごと”と思って生活することが大切です。認知症になったからといって、何もできなくなるわけではありません。

今後も、認知症について理解が進むような発信を行っていきます。



立ち寄られた方々に“認知症になっても続けたいこと・大切にしたいこと、仲間へのメッセージ”などの希望をみかん型の紙に書いて頂き、優しいオレンジでいっぱいの「希望のみかん山」を作りました。



“物忘れが気になる”など、心配や不安があったら
まずは地域包括支援センターにお気軽にご相談ください。

*****相談窓口*****

地域包括支援センター ☎33-5644
昭和通133-1 (串木野庁舎2階)

薩摩スチューデント渡欧160周年記念

れいめいの風



HPはコチラ

パリ万国博覧会に、薩摩藩は独自参加！

留学生が渡欧した2年後の1867年4月1日から10月31日までの期間、フランスで「パリ万国博覧会」が開催されました。42ヶ国が参加し、日本が初めて参加した国際博覧会として有名です。日本からは、江戸幕府（日本大君政府）に加え、薩摩藩（薩摩琉球太守政府）と佐賀藩（肥前太守政府）が出展しました。

薩摩藩の展示館では、薩摩焼や琉球の産物、漆器、扇子、煙草など100種類以上の産物を約400箱出品した他、コンプラ瓶に詰めた状態の焼酎も出品されました。さらにモンブラン伯爵の発案で日本初の勲章「薩摩琉球国勲章」を作成し、ナポレオン3世などフランス高官に授与するなど、薩摩藩は幕府と別の独立国のように振る舞いました。

このことが、幕府と薩摩藩の対立を生むことに繋がり、幕府の権威を弱める要因の一つとなりました。当初から幕府は万博参加に対して消極的な態度を示していました。そこに留学生視察員の新納・五代らがモンブラン伯爵と直接交渉を図り、薩摩藩の博覧会参加を進めたことで幕府も傍観を許されず、参加を決定することとなります。この時、徳川昭武（慶喜の弟）の随行員として渋沢栄一が参加しています。その後、ヨーロッパでは、日本の美術品や工芸品への関心が深まり、やがて「ジャポニズム」という日本ブームを生みます。英国留学やパリ万博への出展は、薩摩藩が日本の近代化をリードする役割を果たし、その後の歴史に大きな影響を与えました。

参考文献：犬塚孝明著「薩摩藩英国留学生」 記念館スタッフ 南川 浩幸



薩摩藩英国留学生記念館 (☎35-1865)



パリ万博使節団と留学生



『双死相殺』

腕貫探偵リバーズ
西澤 保彦 著
実業之日本社

妻を絞め殺してしまった裕徳。茫然自失する彼の目にさらに飛び込んできたのは、首を吊った女性の姿。裕徳は「腕貫探偵」のもとを訪れるが…。表題作など全3編を収録。

『自分の好きな形に作れるバッグの本』

ブティック社

自分で製図をして、自由に好きな形のバッグを作ろう！ 袋布・持ち手・入れ口・ポケットのデザインを自由に組み合わせたオリジナルバッグを作るための製図の仕方と縫い方を詳しく解説する。

『美しくない青春』

小手鞠 るい 作
さ・え・ら書房

11歳になったその年、戦争が始まった。美しい時間、美しい言葉、愛する者たちを、戦争は容赦なく、うばっていく。それでも彼女は、心の中の「美しいもの」を守りつづけた。ひとりの少女の尽きせぬ思いと絶望と希望を描く。

YA：ヤングアダルト図書

『のこったのこった』

おおなり 修司 文
中川 学 絵
絵本館

東西の両横綱による大一番。「まったなし。てをついて、はっけよーい…のこった、のこった、のこった、のこった、のこった！」激しい立ち合いから思わぬ展開に！

◆ 12月のおはなし会

本館	27日(土) 15:00～15:30
ひよこ絵本	7日(日) 11:00～11:30
市来分館	6日(土) 11:00～11:30
	20日(土) 11:00～11:30



クリスマススペシャルお話し会



- ・日時 12月13日(土) 15:00～15:50
- ・場所 中央公民館 2階和室
- ・対象 小学生以下(親子同伴含) 30名程度
- ・申込 図書館窓口、ホームページ

※詳しくはお問い合わせください。



市立図書館開館情報

●開館時間

火曜日～金曜日 9:00～19:00
土・日・第三日曜日の翌月曜日 9:00～17:00

●12月の休館日

1(月)、8(月)、15(月)、21(日)、年末年始(12/29～1/3)

●問合せ

串木野本館 ☎ 33-3755 市来分館 ☎ 24-8112

◆ 12月の移動図書館車巡回日程

巡回日	ステーション	到着時間
2(火)	浜町市場通り無料駐車場	14:00
	浜ヶ城(JA倉庫前)	14:40
	塩田団地	15:30
3(水)	ウッドタウン	13:40
	八久保公園(麓)	14:20
	酔之尾東団地	14:55
4(木)	川上小学校	12:50
	中組集落センター	13:55
	迫公民館	14:30
	川南交流センター	15:10
16(火)	市来駅前公民館	10:00
18(木)	川上小学校	12:50
	県営市来住宅	14:10
22(月)	野平交流センター	10:30
	子育て支援センターきらきら	11:25